



平成23年度 浦河町 文化・スポーツ奨励賞

各部門での活躍をたたえて

3月28日、浦河町文化・スポーツ奨励賞表彰式が総合文化会館で開催されました。今年度、文化とスポーツの各分野で功績のあった7個人1団体が表彰されました。

【第37回浦河町文化奨励賞】

▼野畑利美さん（短歌）

昭和59年にはるにれ短歌会浦河支部の入会以来、自己研鑽に励まれ、その姿勢は他の会員の模範となつています。平成11年より当会会計に就任し、監査を歴任されて、会の運営に貢献されています。また、会員からの信望も厚く、毎月例会や全道大会に出場するなど、積極的な活動を続けてこられ、当会の活性化、浦河町の文化振興の発展に大きく貢献されています。

▼谷川忠子さん（詩吟）

平成13年より（社）日本詩吟学院岳風会北海道樽前岳風会浦河支部の監事、常任理事を歴任。会の運営に

積極的に参画し、常に詩吟の研鑽に努められ、会員の指導育成に寄与されています。また、全道詩吟大会および道民芸術祭、町民芸術祭、町内詩吟発表会など、各種行事に積極的に参加されるなど、浦河町の文化振興の発展に大きく貢献されています。

▼澤谷泰子さん（コーラス）

昭和56年の浦河女声コーラスコール・リュミエール発足からの会員で、会長、副会長、会計と役員を長年にわたり歴任し、現在も副会長として会の運営や会員の指導など積極的に寄与されています。現在も中心的な存在として、例会をはじめ町民芸術祭や施設慰問など各種行事にも積極的に参加。会員はもとより、指導者からの信望も厚く、浦河町の文化振興の発展に大きく貢献されています。

▼平田 薫さん（近代和装）

平成2年にNDC近代和装教育連盟浦河教室に入会、理事を歴任し、自身装着向上を目指すとともに、日本伝承文化着物着付けの普及に尽力されています。

す。以後、熱心に研究努力を重ね、町民芸術祭では町民向けの体験着付けの指導・相談、地域のボランティア活動に積極的に寄与されています。会員からの信望も厚く、浦河町の文化振興の発展に大きく貢献されています。

▼田中郁子さん（絵画）

平成9年に浦河絵画クラブ友の会入会以来、毎年北海道美術協会展（新道展）に出展。平成11年の初入選を皮切りに毎年入選を続け、平成23年8月、第56回北海道美術協会展において、「再生〜大切なもの〜」（人物・コラージュ）を出展し、最高賞の北海道美術協会賞を受賞されています。浦河町はもとより、日高管内の存在を全道に広めるとともに、後進への道を広げ、夢を与えた功績は浦河町の文化振興の発展に大きく貢献されています。

【第36回浦河町スポーツ奨励賞】

▼於本 梢さん（弓道）

浦河弓道連盟入会後、後輩の指導をしながら各種大会に参加。また役員として運営等にも積極的に寄与されています。今年度の北海道体育大会弓道競技

大会において好成績を修め、山口国体の北海道代表として選出されました。国体出場により、浦河町の弓道レベルの高さを広く全道、全国に示すとともに、スポーツ振興の発展に大きく貢献されています。

▼池田光輝さん（陸上）

第26回北海道高等学校新人陸上競技大会で男子三段跳4位入賞。第66回国民体育大会陸上競技大会北海道選手選考会の男子三段跳では2位入賞を果たし、平成23年度全国高等学校総合体育大会の男子三段跳に出場。このことは、浦河町民の誇りであるとともに、スポーツ振興の発展に大きく貢献されています。

▼浦河高等学校馬術部

浦河高校馬術部後援会、浦河町、JRA日高育成牧場などの絶大な支援を受け、創部以来、日々精力的な活動を続けてこられました。平成23年7月、浦河高等学校馬術部は団体戦で平成18年以来5年ぶりに全国大会に出場。2回戦に進出しベスト12位の好成績を収めています。生徒の努力と地域の支援が輝かしい成果として表れ、浦河町の馬術競技の普及、スポーツ振興に大きく貢献されています。